

連続講座第5回

メディアは 全ての人の権利のために 隠された真実を暴け

in 石垣

自衛隊配備と島々の暮らし・平和・環境

10月26日(土) ~ 27日(日)

石垣島フィールドワーク

午後2時 石垣空港出発

地域報告・基調講演など

午前10時~午後3時30分迄
石垣市健康福祉センター於

石垣島に集まり、「歩いて・みて・考え」、自衛隊配備による経済環境の変化、生産基盤や自然環境等の悪化、地域の文化継承や戦場化への不安を共有するとともに、私たちに何ができるか、行動につなげる学習会の開催。



砂川かおり

沖縄国際大学准教授

南西諸島の軍事要塞化に係る環境アセスメントの課題

環境影響評価法や沖縄県環境影響評価条例は、事業の実施時期や事業規模、事業主体等の意図的な操作によって、南西諸島の自衛隊基地建設において環境アセスメント逃れを可能にしている。この問題に対してどのような取り組みが可能か？



嶺井 善

おもと公民館館長

石垣の自衛隊問題と生活、歴史から学ぶもの

「琉球処分」、沖縄戦、戦後の米軍支配。マイナスゼロから於茂登岳中腹を開墾し、平和で豊かな自然環境を生かして生産の場にしてきた。そこに、環境アセス逃れの自衛隊駐屯地が強行され、今さらに拡張がされようとしている。



小嶺博泉

元与那国町議員

果ての島から見る国境防衛政策

自立・自治・共生を基本理念策定した「与那国・自立へのビジョン」。アジアとの「交流拠点」として島を発展させる。防衛費を増やせば疲弊だけ。日本のやるべきことは農業の振興だ。島の人々を、島のなりわいを守りたい。



上里清美

ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会 共同代表

宮古の自衛隊問題と下地島空港

中国が攻めてくるかもしれないから守る為だと陸自ミサイル基地が配備された。住民は軍事要塞化の進む島で、捨て石にされる不安で未来が見えない。説明の無いままに進む軍事化と観光地化が同時進行する島で住民はどう生きればいいのか？

第5回連続学習会のプログラムと参加方法

開催趣旨

今回、沖縄・琉球弧の声を届ける会は、連続学習会の第5回目として、石垣島に集まり、「歩いて・みて・考え」、自衛隊配備による経済環境の変化、生産基盤や自然環境等の悪化、地域の文化継承や戦場化への不安を共有するとともに、私たちに何ができるか、行動につなげる学習会を企画しました。多くの方々の参加を期待します。

10/26(土) 石垣島フィールドワーク

13時00分	石垣島空港に集合
14時00分	石垣空港出発
14時30分	自衛隊石垣駐屯地前
15時20分	暁の塔(日本軍野戦病院)
15時50分	渡り鳥観察所(アンパルの自然環境)島の展望
16時20分	八重山戦争マラリア犠牲者慰霊之碑と 白水の戦争遺跡
17時00分	新栄公園(離島埠頭近く)の戦争放棄の碑
17時30分	説明終了後解散 18時

参加者20人限定(申込順)

申込先:okinawaryukyuko@gmail.com

締切:10月15日迄

19時30分より懇親交流会(会費は3000円程度)

10/27(日) シンポジウム

第一部 午前10時~12時

地域報告 石垣の自衛隊問題と生活(嶺井 善)
宮古の自衛隊問題と下地島空港(上里清美)
果ての島から見る国境防衛政策(小嶺博泉)

- 12時~13時 昼食休憩 -

第二部 午後1時~3時30分

基調講演 砂川かおり(沖縄国際大学准教授)
南西諸島の軍事要塞化に係る
環境アセスメントの課題

総合質疑&各地の闘いと意見交換

参加費

26日、27日参加 ▶ 3,000円 ※旅費は各自負担

参加費内訳(フィールドワーク、会場参加費、資料代、雑費)

27日のみ参加 ▶ 500円

旅行手配:国際旅行社 | 担当:上地

<https://itsl.jp/company/>

シンポジウム オンライン参加の申し込み先

参加申込・ご寄付は
Peatix サイトより



ハイブリット配信

会場 ▶ 石垣市健康福祉センター

申込不要

資料代 500円

オンライン ▶ ZOOM 申込必須

参加費無料

○ 後日、「沖縄・琉球弧の声を届ける会」Youtube チャンネルにアーカイブ配信予定です。

ご寄付・カンパのお願い!

振込先

沖縄銀行泡瀬支店 普通 1941039

オキナワリュウキュウコノコエヲトドケルカイ

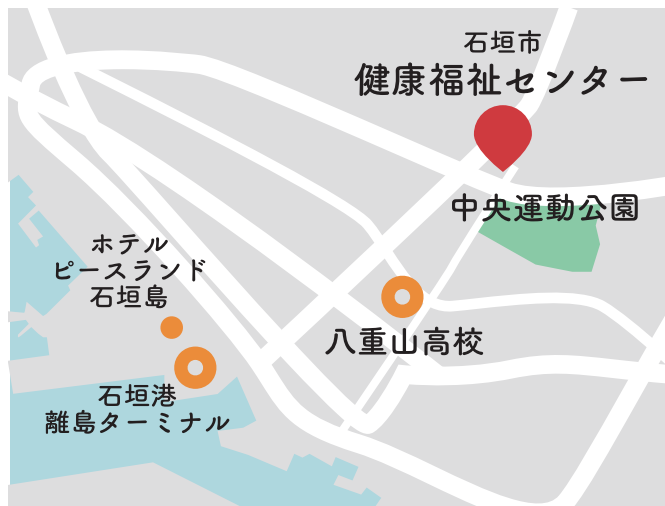
(沖縄・琉球弧の声を届ける会)

Peatix にて Web からオンラインで寄付も受け付けます

詳しくは以下サイトから

<https://ryukyus.peatix.com/>

会場アクセス 石垣市健康福祉センター



- 移動はタクシーをご利用ください
- ホテルピースランド石垣に事務局滞在

石垣滞在中の緊急連絡先:090-1946-3181(川満)

「沖縄・琉球弧の声を届ける会」

ホームページはこちら

<https://ryukyukohp.jimdofree.com/>



賛同団体 泡瀬干潟を守る連絡会、沖縄環境ネットワーク、嘉手納ピースアクション、基地・軍隊を許さない行動する女たちの会、ジュゴン保護キャンペーンセンター、ノーモア沖縄戦命どう宝の会、平和市民連絡会、ハリ基地反対協議会、ミサイル配備から命を守るうま市民の会、NPO 法人奥間川流域保護基金、普天間基地爆音訴訟団、有機フッ素化合物(PFAS)汚染から市民の生命を守る連絡会、日本ジャーナリスト会議、日本ジャーナリスト会議沖縄